今月のテーマは・・・「平和について思うこと」

戦争のニュースや国内での今まで考えもしない事件の報道を見て、悲しく切ない気持ちや憤りでいっぱいの毎日です。平和について考えた時に、今私に出来る事は家族やご近所、地域の方と交流を深め仲良く助け合いながら生活していく事が〝小さな平和〟に繋がっていくのかなと思っています。

八戸市　S・Sさん

〝平和〟っていったいなんでしょう!!みんながおだやかに心やすらぐ生活でしょうか!!昨今のニュースをみると我国日本も物騒になってきましたね。〝まわりがあるから生きられている〟ということ〝感謝の念〟がなくなってしまったのでしょうか!!わがままな人がふえたのでしょうか。精神のきたえなおしに入るときなのかも!!個人主義のはきちがい!!人は人の中で人になるですよね。

むつ市　E・Mさん

世界中争いは中々なくなりません…相手のことを思う気持ちが平和につながると思うので、日常の小さなトラブルも相手のことを考えてみるように心がけています。小さな解決が大きな平和につながりますように。すぐできることは身近にいる人にあいさつと笑顔を忘れないことだと思います。

弘前市　四つ葉のクローバーさん

平和な世界、平和な日常という言葉が、空回りするような昨今です。戦いなくして全人類が心穏やかに幸せに暮らせる日が1秒でも早く来る日を願うばかりです。そして今、出来ることは、少額でも寄付をして役に立ちたいと思います。

七戸町　月見草さん

ウクライナの人々の事を思うと心が痛みます。1日も早く平和になりますように。世界中から争いがなくなる日が早く来ればと願っています。私達も平和ボケせずしっかり考えて行動しなければと思います。

青森市　ふらわーさん

毎日の生活を家族が穏やかに暮らす事だと思います。どんな小さな事でも話し合えば…正直に話せばわかり合えます。これが平和につながるのではと思います。

ですが、なかなかこれが人様になると難しくなります。先日も大事にしている鉢植えの花を持ち去られました。穏やかな心に、平常心にと思うのですが、なかなか。欲しかったら言えば株分けして差し上げたのに本当にくやしいです。残念です。（ぐちを言って申し訳ありません。相手を許せる気持になりますように努めます。）

三沢市　鈴乃助さん

ロシアがウクライナに攻めいってからもう一年以上になります。いつ核が落とされるかとても心配です。日本のようにならないように祈っています。

八戸市の組合員さん

先日広島で行われたG7、ゼレンスキー大統領も参加し、平和についていろいろ考えさせられた。戦争のない世界になる事を望む。一人の独裁者によって戦争が始まってしまう。その人を選んでいるのは国民である。国民の責任であることを一人一人考えて投票するべきである。政府の言葉にだまされないよう正しい判断をし、行動しないといけないと思います。再び戦争という悲劇を起こさないよう声をあげていきたいですね。

中泊町　C・Yさん

高校の修学旅行で広島の原爆記念館に行きました。戦争の悲惨さを実感し、平和な日々のありがたさを強く思いました。あれから30年以上経ち…今も戦争が世界ではおこっている現実…。皆が笑顔で平和に暮らせる世の中が来る日が1日でも早く来てくれることを今も願うばかりです。

八戸市　Y・Kさん

〝平和〟にもいろんな形ありますね…。もちろん家族の平和が大事ですが、毎日のようにテレビのニュースにも入るウクライナ情勢から、ミサイル…。戦争は何も残りません。住む所もなくなりたくさんの人達の死…何も良い事ありません！1日も早く戦争、争いがなくなってほしいです。また、あらゆる悪い事もなくなって皆平和で過ごせたらいいですね。

佐井村　シニアモンスターさん

「あ～あ、やっと1日が終わった…」とベッドに入る、このことが平和なことに気づかずグチったりおこったり…。毎日のようにニュースで流れる内戦や紛争を、リアルな映像で見ても、外国でのこと、平和な日本では考えられないと他人事。ただJアラートの音に驚き、地下に避難しろって無理と、この時ばかりは恐怖を感じる。全世界が平和になることを祈るばかりです。

むつ市　H・Yさん

10月号のテーマは

「断捨離」

です。

氏名（よみがな）・組合員番号・掲載時のお名前を明記の上、ご応募ください。〆切は8月22日（消印有効）です。ご投稿お待ちしております。

＊今回の「組合員の交流コーナー」は、皆さんからの投稿「はばたき」レポーターさんのご協力で、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございます。

宛先　おハガキの場合、〒038-0012　青森市柳川二丁目4-22　コープあおもり本部　広報担当宛て　Eメールの場合は、hababataki@coopaomori.comまでお寄せください。パズルの応募と一緒の投稿もお待ちしておりますので、よろしくお願いします。

はばたき宛て
メールフォーム
こちらからも
投稿できます。

トピックス

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。
組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページをご覧ください。

LPAの会「自筆証書遺言書を書いてみよう！」

６月15日（木）コープあおもり本部集会室「自筆証書遺言書を書いてみよう！」が開催されました。11名が参加し、LPAの会、晴山さんと櫻田さんを講師に、「自筆証書遺言書」についてお話していただきました。難しそうな印象がある「自筆証書遺言書」の様式説明や、参加者からたくさんの質問がされ丁寧にお答えしていました。

津軽の歴史～藩主たちの時代～後編を開催しました。

６月26日（月）弘前市民会館で、弘前地域文化委員会主催の「津軽の歴史　～藩主たちの時代～後編」が開催されました。

弘前市博物館学芸員の小田桐睦弥氏を講師に昨年９月21日に開催された内容の後編でした。津軽家家系図をもとにしながら説明していただきました。

各藩主の人柄やエピソード、時代背景もまじえながらの説明は、参加者から大変わかりやすく興味をもってきくことができたと大好評でした。質疑応答ではたくさんの質問があり、質疑応答の時間も大変勉強になったとの声が寄せられています。

今後の予定、最新の取り組み
はこちらからご確認できます。

原水爆禁止平和大行進に参加しました。

６月４日（日）～６月10日（土）、2023年原水爆禁止国民平和大行進に参加しました。

原水爆禁止国民平和大行進は、1958年に始まり、毎年、核兵器の廃絶をめざし、８月の広島・長崎にむかって、全国で行進する取り組みです。

６月４日（日）北海道から青森への引継ぎ集会に青森地域が参加しました。北海道から渡ってきた行進旗が北海道代表から青森代表に手渡され、引継ぎ式の後、青森市平和公園から青森県庁まで、旗を掲げながら行進しました。青森市から先は、日本海ルートと太平洋ルートに分かれ、秋田県と岩手県に向けて、県内各地で行進が行われます。

日本海ルートには、五所川原地域と弘前地域がリレーで参加しました。津軽方面を行進し、６月８日（木）秋田県へ引継ぎました。

太平洋側ルートには、八戸地域が参加し、八戸市の市街地、周辺町村を行進したあと、６月10日（土）岩手県へ引き継ぎました。

2023年、コープあおもりは30周年を迎えました。これまであったことを少し振り返りましょう⑥（2014年度～2018年度編）

２０１４年～２０１８年の間に平賀店の閉店や健生病院売店からの撤退があった一方、松原店と西弘店が建て替え・新築され、リニューアルオープンしました。和徳店も建て替えとなり、２０１９年のオープンに向けて休店しました。

２０１３年度に青森県と締結した「高齢者等見守りの取組」推進に関する協力協定をさらに進め、２０１４年に各市町村と「高齢者等見守りの取組」推進に関する協定締結を開始し、２０１５年に青森県内全40市町村と締結しました。高齢者等見守り活動は、組合員やそのご家族が安心して暮らせることに大きく貢献する取り組みです。お届け時に担当職員が異変を感じ、行政やご家族に連絡、連携を取ったことで緊急搬送や体調不良の対応につながった事例があります。

２０１８年から、アップル・バース・キャンペーンに協賛し、「はじめてばこ」のお届けを開始しました。

「はじめてばこ」は、はじめての肌着、はじめてのおくるみ、はじめての食器、はじめての靴、はじめて書いた絵など、子どもが育つうえでの大切なはじめての記念品をだいじに保管することができる「10年先も大切にしたくなる、特別な箱」です。青森県で生まれた赤ちゃんや、パパ・ママを応援、祝福する気持ちを込めてさまざまな企業などからのプレゼントが入っています。

年度	組合員数	あったこと
2014	145,046 人	平賀店閉店（平川市）/夕食宅配サービス開始/各市町村と「高齢者等見守りの取組」推進に関する協力協定を締結開始
2015	147,084 人	「高齢者等見守りの取組」推進に関する協定を県内 40 全市町村と締結/弘前市が西弘店をエコストアに認定（弘前市）
2016	148,718 人	松原店建て替えのため休店（弘前市）
2017	150,129 人	松原店新築オープン/ 西弘店建て替えのため休店/健生病院売店撤退/青森県民生協と協同産直を調印、「産直フレッシュコープ」をスタート
2018	152,185 人	西弘店新築オープン/和徳店建て替えのため休店/日専連コープあおもりカード導入/「アップル・バース・キャンペーン」に協賛「はじめてばこ」お届け開始/全店舗共通ポイントシステム導入